住宅の省エネ改修工事に伴う固定資産税の減額申告書

年　月　日

那覇市長　様

申告者（納税義務者）
住所（所在）
フリガナ
氏名（名称）
電話（　　）　－

代理人
住所（所在）
フリガナ
氏名（名称）
電話（　　）　－

地方税法附則第15条の9第9項及び第10項、又は第15条の9の2第4項又は第5項に規定する固定資産税の減額（熱損失防止改修等住宅等）適用を受けるため、那覇市税条例付則第6条の3第9項、又は第6条の3第11項の規定により、関係書類を添えて申告します。

家屋の詳細	所在・地番			家屋番号	
	種類(用途)		構造	持家の種類	□一戸建 □マンション等
	床面積	㎡	うち居住部分の床面積	㎡	
	建築年月日		登記年月日		
適用要件	省エネ改修工事完了年月日		省エネ改修工事に要した費用	円	
	改修工事の内容（ ）にレを記入	（ ）①�窓の日射遮蔽性を高める改修工事（必須）　（ ）②（床・天井・壁）断熱改修工事 （ ）③太陽光発電設備等の設置			
改修工事完了後、3ヶ月以 内に申告書を提出できなかったやむを得ない理由					

関係書類	□ 納税義務者の住民票の写し（本市在住者は不要） □ 建築士等の発行する増改築等工事証明書 □ 熱損失防止（省エネ）改修工事にかかる書類（領収書、工事明細書等） □ 長期優良住宅であることを証する証明書（認定された場合）

☆下記処理欄は記入する必要がありません

処理欄	【受付時確認】 □ 改修工事完了から3ヶ月以内である □ 記載内容に漏れがない □ 必要な書類が揃っている	年　月　日 □減額申告を承認します □減額申告を承認しません			
		副参事	主幹	主査	担当

＊ 記入方法については、裏面に記載してあります。

記入方法

（1）　申告者（納税義務者）の欄には、住宅の省エネ改修工事に伴う固定資産税の減額の適用を受ける納税義務者の住所・氏名（名称）・電話番号を記入してください。

（2）　家屋の内訳欄には、所在・家屋番号・構造・種類（用途）・持家の種類・床面積・人の居住の用に供する部分の床面積・建築年月日・登記年月日・省エネ改修工事完了年月日・省エネ改修工事費用をそれぞれ記入してください。なお、改修工事完了後やむを得ない理由により3ヶ月を経過した後に申告書を提出する場合は、提出できなかった理由をご記入ください。

※ 記入例

<table>
<tr><td rowspan="4">家屋の詳細</td><td>所在・地番</td><td colspan="2">那覇市泉崎1丁目1番地</td><td>家屋番号</td><td colspan="2">1番1</td></tr>
<tr><td>種類(用途)</td><td>住　宅</td><td>構造</td><td>鉄筋コンクリート造</td><td>持家の種類</td><td>レ一戸建
□マンション等</td></tr>
<tr><td>床面積</td><td colspan="2">115.00 ㎡</td><td colspan="2">うち居住用の床面積</td><td>115.00 ㎡</td></tr>
<tr><td>建築年月日</td><td colspan="2">昭和56年12月20日</td><td colspan="2">登記年月日</td><td>昭和56年12月25日</td></tr>
<tr><td rowspan="2">適用要件</td><td>省エネ改修工事完了年月日</td><td colspan="2">令和8年4月2日</td><td colspan="2">省エネ改修工事に要した費用</td><td>650,000円</td></tr>
<tr><td>改修工事の内容
（ ）にレを記入</td><td colspan="5">（レ）①窓の日射遮蔽性を高める改修工事　（必須）　（レ）②（床・天井・壁）断熱改修工事
（ ）③太陽光発電設備等の設置</td></tr>
<tr><td colspan="7">改修工事完了後、3ヶ月以 内に申告書を提出できなかったやむを得ない理由</td></tr>
</table>